

サテライトスタジオ KAMIKAWAの取組状況

兵庫県立大学 経営学部 教授

博士（経営学）西井進剛

2018年8月10日（金）

於：兵庫県民会館パルテホール

事業の目的

- ① 兵庫県立大学 経営学部における課題解決型インターンシップ事業を発展させ、サテライトオフィス機能を確立する。
- ② 行政・地元団体・住民と大学の互恵的なパートナーシップを構築し、兵庫県内における先進的な古民家利活用のロールモデルを開発する。

事業の背景

課題解決型インターンシップの成果と課題

成果

- ① 延べ約170社の県内企業等にて研修を実施し、これまで約800名の受講生を輩出（2004～）
- ② 早期のキャリア形成を支援し、県内企業への就職意識を涵養する
- ③ 学生には、経営理論を実学として学ぶ機会を提供し、研修先には、学生ならではの事業提案を行う

課題

- ① 他大学等での同様の取り組みの増加
- ② 事実上、就職活動の一環としての民間企業におけるインターンシップの広がり
- ③ 非営利セクター、コミュニティ・ビジネス、ソーシャルビジネスへの関心の高まり

インターンシップ事業の抜本的見直し

- ① 「仕事能力」の絶対的な向上という「顕在能力」の開発
- ② 非営利セクターでも活躍できる人材の育成；地域を支える、あるいは地域において企業家精神を発揮できる人材の育成



- フィールドワークを重視したインターンシップへの転換
- アクティブ・ラーニング、プロジェクトベースドラーニング（課題解決型学習）の導入促進
- 「現場」「現実」「現物」を重視した「実践知」の習得を意識した教育プログラムの開発

事業の目標

■かみかわ銀の馬車道まちづくり協議会との連携

- 同協議会が活動する中村・粟賀町地区は、歴史的景観形成地区であり古民家利活用の先進地域
 - ◆メイン施設：大松邸（神河町粟賀町405-1）
 - ◆サブ施設：粟賀の驛（うまや；同170）



■サテライトスタジオ機能を整備したセミナーハウスとして運用することで、神河町における新しい古民家利活用のロールモデルを開発する。

- これまでのテナント募集型の古民家利活用とは異なり、**学生・教員の継続的な古民家利用による収益化**が期待できる仕組みづくり（インターンシップ＋セミナーハウス）を進めることで、**古民家利活用の自主的・自律的な経営の確立及び交流人口の増大**を目指す。

昨年度の計画

■メイン施設の改修を行い、サテライトスタジオ機能の整備を進める。

- ① グループワークや講義が円滑に行える教室としての機能（例：ワークテーブル、PCの設置）
- ② 学生が長期滞在できる宿泊機能
- ③ 兵庫県立大学 神戸商科キャンパスとの間での遠隔講義やウェブ会議が行えるコミュニケーション機能

■インターンシップ事業の施行

- H29年度の9月の夏季休暇中に1週間程度でインターンシップ事業を施行し、そのフォローアップを10月～3月にわたって実施する。

インターンシップ事業の試行の概要

	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	備考
9月11日						← 大松邸病院北にてオリエンテーリング →				← まち協（会合参加） →			12:39寺前駅着
9月12日	← インターンシップ 2日目（栗賀の驛、神河町役場ひと・まち・みらい課、神河町観光協会） →												宿泊 大松邸病院北
9月13日	← インターンシップ 2日目（栗賀の驛、神河町役場ひと・まち・みらい課、アグリイノベーション） →												宿泊 大松邸病院北
9月14日	← 大松邸病院北にて振り返り →				← 大松邸病院北にて成果発表 →				← 関係者との懇親会 →			宿泊 グリーンエコ	
9月15日	各自解散												町内の視察等

インターン中のテーマ

- ① 地域おこし、交流施設活用
- ② 景観、空き家対策、古民家活用
- ③ 地域観光
- ④ 地域課題への取り組み
- ⑤ 公共交通

事業提案

- 個人
- ① 景観・空き家対策・古民家活用
 - ② シングルマザー移住支援事業
 - ③ 神河町の公共交通への提案
 - ④ 観光施設への提案
- チーム
- ⑤ 留学生向け秋祭りの募集案内
 - ⑥ セミナーハウスの利活用提案
 - ⑦ 観光雑誌の作成

今年度の計画

■インターンシップ事業の実施

- 9月 3日（月）～ 8（土） 5泊6日 8名+SA
- 9月17日（月）～21（金） 4泊5日 3名+SA

■かみかわ銀の馬車道まちづくり協議会と経営学部との連携協定の締結

- 8月中（インターンシップ実施前）を予定

■セミナーハウスとしての利用開始

- 上記の協定締結を契機として、ゼミ合宿等での積極的な利用の促進